

Meiji Seika ファルマ株式会社

2025年11月12日

## 国立がん研究センターとの mRNA ワクチンを応用した 固形がんに対する新規治療法開発に関する共同研究のお知らせ

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永里敏秋）は、国立研究開発法人国立がん研究センター研究所の西川博嘉（腫瘍免疫研究分野）分野長らと、Meiji Seika ファルマが国内開発を行った mRNA ワクチン（レプリコン）を用いた、固形がんに対する新規治療法の共同研究を開始することをお知らせいたします。

西川分野長らの先行研究では、mRNA ワクチンを用いて誘導した免疫応答をがん治療に応用するという独創的な手法によってマウスの腫瘍が縮小することを見出しました。本共同研究では、この画期的なアプローチを基に、Meiji Seika ファルマが国内開発を行った mRNA ワクチン（レプリコン）を用い、次世代がん治療薬の開発を目指します。

感染症領域のリーディングカンパニーである Meiji Seika ファルマは、イノベーションの推進、研究開発活動の促進、そして世界中の患者さんのアンメット・メディカル・ニーズに応える革新的な医薬品の創出に取り組んでまいります。

以上